

PRESS RELEASE

関係者各位

2025年11月28日

野村不動産投資顧問株式会社

リリースカテゴリ

資産運用

サステナビリティ

合同会社 NSIP2024 グリーンファイナンス・フレームワークに基づく情報開示

野村不動産投資顧問株式会社（本社:東京都港区 / 代表取締役社長: 片山 優臣、以下「資産運用会社」）がアセット・マネージャーを務める合同会社 NSIP2024（以下、「本合同会社」）は、本合同会社が策定した「グリーンファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）に基づき、グリーンローンを調達しております。本フレームワークに基づき、資金充当状況及びインパクト・レポートについて開示致します。

1. グリーンファイナンス・フレームワークの概要

| | 資金調達の方法 | グリーンローン |
|--------------------|---------|---|
| グリーンファイナンス・フレームワーク | 調達資金の用途 | <p>調達資金は、以下の適格クライテリアを満たすグリーン適格資産の取得資金、グリーン適格資産の取得に要した借入金（グリーンローンを含みます。）の借換資金及び付随する諸費用に充当します。</p> <p>下記 a.~c.のいずれかの有効なグリーン認証（又は再認証）をグリーンファイナンスの払込期日に取得済又は今後取得予定であること。</p> <p>a. DBJ Green Building 認証:3つ星以上</p> <p>b. BELS 評価: 平成 28 年度基準 : 3つ星以上※ 令和 6 年度基準 : 非住宅 レベル 4 以上 住宅 レベル 3 以上</p> <p>c. CASBEE 不動産評価認証: B+ランク以上</p> <p>※ 物流倉庫を含む工場等においてBEI=0.75超の場合を除く</p> |

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

| | | |
|--|---------|--|
| | 調達資金の管理 | <ul style="list-style-type: none">グリーンファイナンスの残高が存在する限り、各ファイナンス単位で充当済み資金を資産運用会社にて追跡・管理します。グリーンファイナンスで調達した資金は、速やかに又は早期に、グリーン適格資産の取得資金、グリーン適格資産の取得に要した借入金の借換資金、及び付随する諸費用に全額充当します（グリーンファイナンス調達後に未充当が発生した場合には、適格クライテリアを満たす他の資産等に再充当します。） |
| | レポートニング | <p>a. 資金充当状況レポートニング</p> <p>グリーンファイナンスで調達された資金の全額が早期に又は一時的にグリーン適格資産に充当されない場合、速やかに、調達資金の充当状況を示すレポートを資産運用会社のウェブサイトにて公表します。</p> <p>また以下の情報について更新が必要な場合には、グリーンファイナンスの残高が残存する限り、各年の9月末時点における情報を資産運用会社のウェブサイトにて公表します。</p> <ul style="list-style-type: none">グリーン適格資産の帳簿価額総額グリーン適格負債額グリーンファイナンスの残高 <p>b. インパクト・レポートニング</p> <p>以下の情報について更新が必要な場合には、グリーンファイナンスの残高が残存する限り、各年の9月末時点における情報を資産運用会社のウェブサイトにて公表します。</p> <ul style="list-style-type: none">グリーン適格資産の物件数取得した各グリーン認証の種類及びレベル |
| | 外部機関の評価 | グリーンファイナンス・フレームワークに対する第三者評価として株式会社日本格付研究所（JCR）より「JCRグリーンファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「Green 1（F）」の評価を取得しております。 |

PRESS RELEASE

2. 資金充当状況レポート（2025年9月末日時点）

| | |
|-----------------|------------|
| グリーン適格資産の帳簿価額総額 | 37,914 百万円 |
| グリーン適格資産の取得価格総額 | 37,710 百万円 |
| LTV | 63.72% |
| グリーン適格負債額（※2） | 24,030 百万円 |
| グリーンファイナンスの残高 | 24,030 百万円 |

（※2）「グリーン適格負債額」は、毎年9月末日時点で本合同会社が保有するグリーン適格資産の取得価格総額に、LTV（グリーンファイナンス調達総額÷グリーンファイナンス調達時におけるグリーン適格資産の取得価格総額）を乗じて算出された負債額をいいます。グリーンファイナンスの残高が、グリーン適格負債額を超過しないよう管理します。

3. インパクト・レポート

| | |
|------------------------|--|
| グリーン適格資産の物件数 | 3 物件 |
| 取得したグリーン認証の種類及びレベル（※3） | <ul style="list-style-type: none">物件① DBJ Green Building 認証における4つ星物件② DBJ Green Building 認証における3つ星物件③ DBJ Green Building 認証における4つ星 |

（※3）2025年9月末日時点

野村不動産投資顧問株式会社は、今後もサステナビリティに配慮した資産運用を行ってまいります。野村不動産投資顧問株式会社、野村不動産マスターファンド投資法人及び野村不動産プライベート投資法人のサステナビリティへの取組みについては、以下のウェブサイトをご参照ください。

野村不動産投資顧問株式会社のサステナビリティへの取組み：<http://www.nre-am.co.jp/sustainability/>

野村不動産マスターファンド投資法人のサステナビリティへの取組み：<https://www.nre-mf.co.jp/ja/esg/index-top.html>

野村不動産プライベート投資法人のサステナビリティへの取組み：<https://www.nre-pr.co.jp/sustainability/>

あしたを、つなぐ